

「漁船海難隻数！更に減少！！！」

先月、「漁船海難月報」を提供して以来、初めて七管内漁船海難隻数が10隻を下回ったところ、2月は更に減少し**5隻！！！！**

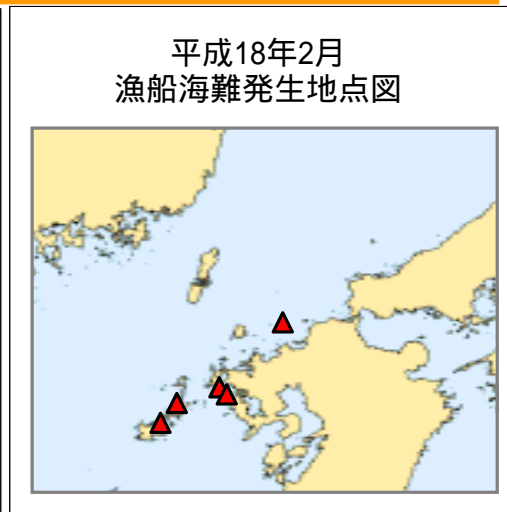
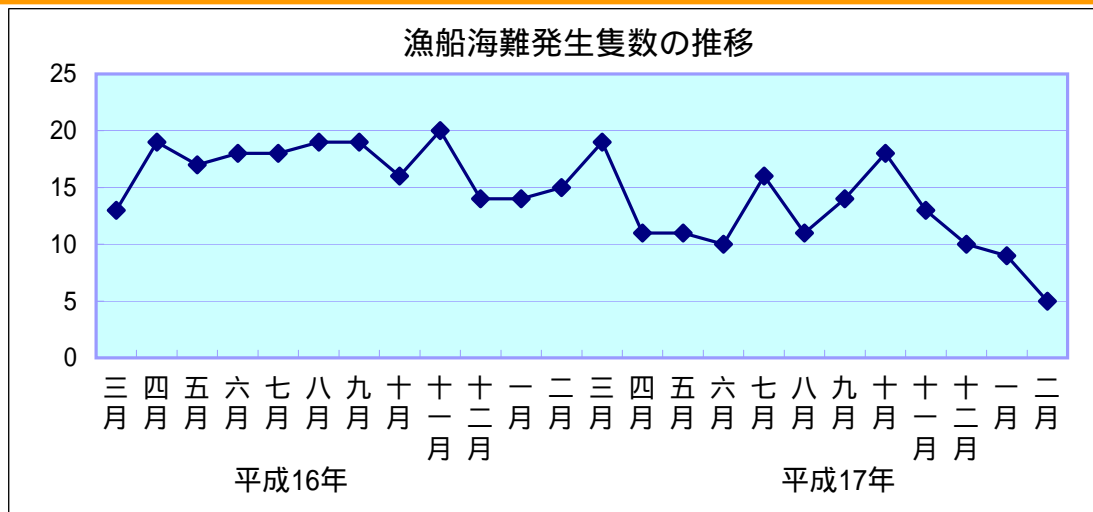
平成18年2月	
合計5隻	
種類別	
衝突	1
乗揚	1
転覆	0
浸水	0
推進器障害	0
舵障害	1
機関故障	1
火災	0
爆発	0
行方不明	0
運航障害	0
安全障害	0
その他	1
	5
県別	
山口県	0
福岡県	1
佐賀県	0
長崎県	4
大分県	0

- 海難事例（船舶その他） -

船長1名乗船のうえ、定係地向け漁港を出港したが、その直後に**持病の発作により意識混濁状態**で操船が不可能となり防波堤に衝突、衝突後も船長の体の自由はきかず該船が付近海域を周回しているところを発見され、船長は一命を取り留めた。

2月は**機関故障**（セルモーターの接触不良による主機関起動困難）、**舵障害**（航行中に舵板が脱落）も発生しています。幸い乗組員は無事に救助されましたが、**エンジンや舵が使えない状態では、気象・海象状況によっては重大海難につながる可能性があります！！！！**

『 船体やエンジンの点検・整備の励行と健康管理にも気を付けて！！！！ 』



県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。

漁船海難月報
平成十八年二月分
（速報）

第七管区海上保安本部